

都市再生整備計画

かすがしほくぶなこくおうとしゅうへん
春日市北部奴国王都周辺地区

ふくおか かすが
福岡県 春日市

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	福岡県	市町村名	かすが 春日市	地区名	かすがしほくふなこくおうとしゆうへん 春日市北部奴国王都周辺地区	面積	246	ha							
計画期間	令和	7	年度	～	令和	11	年度	交付期間	令和	7	年度	～	令和	11	年度

目標
大目標:市民が住みよさを実感できる良好な住環境を創出するため、須玖岡本遺跡をはじめとする史跡や公園を活かした地域の魅力向上を図るとともに、周辺道路を歴史や自然との親和性が高まるような景観に配慮した整備を行う。また、いきいきプラザを全市的な子育ての拠点施設として整備し、近接公園を一体的な子どもの遊び場として整備することで居住環境を向上させる。 目標1:史跡や公園の活用を図ることで歴史と自然が一体となったまちづくりを推進する 目標2:歴史や自然との親和性が高まるような景観に配慮した道路空間を創出する 目標3:住みたい・住み続けたいと思うまちにするため、市民のニーズに応じた公園や道路の整備を推進する 目標4:住みよさを実感できる良好な住環境を創出することで地区内の人口を増加させる
目標設定の根拠
都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) ・居住誘導区域では、多様な世代が安全かつ快適に暮らすことのできる住環境を形成するために、住宅立地等の誘導とともに、社会情勢や少子高齢化等の動向を踏まえた居住環境整備、豊かな地域づくりに資する道路・公園・緑地・街路樹の公共施設の整備等を進めている。 ・地域資源を活かした居住の魅力創造を図るため、居住誘導区域の中でも、歴史文化等の地域資源を活かした居住の魅力創造を進めるゾーンでは、点在する歴史的資源の復元等、自然と歴史が一体となった豊かな環境の形成を展開する。 ・平成5年の建設当時から、市民の健康保持・増進、子育て支援の拠点、さらには保健福祉ボランティアの育成とその活動の推進のための施設としての機能を有するいきいきプラザであるが、就労の多様化、核家族化、保育ニーズの多様化などに対応した子育て支援の必要性はますます高まっており、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行う子育て世代包括支援センターとしての「子ども・子育て相談センター」を開設する等、子育て機能の充実を図ってきたものの、いきいきプラザの限られた面積の中では、十分な機能を確保できない状況である。 ・一方で、いきいきプラザが持っている機能の一部(いきいきルーム機能、西出張所機能)を市の中央部に移転することが決定しており、機能移転に伴い、一部の部屋が空室となる予定である。 ・そのような状況を踏まえ、令和6年3月に策定した春日市立地適正化計画には、いきいきプラザ及び福祉ばれっと館がある当該エリアを「市民活動交流拠点周辺」として記載し、全市を対象とした子育て世代の包括的な支援を展開するための拠点としての機能を維持・充実させることとしている。
まちづくりの経緯及び現況
・福岡市域の天神や博多地区へのアクセスが良く、福岡都市圏の住宅都市として発展してきた。 ・コンパクトな都市構造で災害リスクも比較的低く、地形的・地理的に居住に適した住宅都市となっており、人口密度は九州・沖縄地区で最も高くなっている。 ・今後、緩やかな人口減少と高齢化の進展が見込まれる中で、本市の地域活力を長期的に維持・向上させるため、令和6年3月に立地適正化計画を策定し、持続可能な都市構造への再編を目指している。 ・市北部に位置する「春日市北部奴国王都周辺地区」は、戸建住宅や集合住宅が集積する住宅地の中に、奴国の丘歴史公園や住吉神社、弥生の森特別緑地保全地区等の歴史的資源や緑が点在する地域となっている。 ・令和4年の市制 50 周年を機に作成した「春日新50年プラン」では、史跡を活かしたまちづくりのため、須玖岡本遺跡を含む奴国の丘歴史公園周辺の整備活用など自然と歴史が一体となった環境づくりを進めることとしている。 ・歴史と調和した公園の整備、安全性の向上に加えて景観性や回遊性を考慮した生活道路の整備が求められている。 ・いきいきプラザは、平成5年の建設当時から、市民の健康保持・増進、子育て支援の拠点、さらには保健福祉ボランティアの育成とその活動の推進のための施設としての機能を担ってきた。 ・いきいきプラザが持っている機能の一部(いきいきルーム機能、西出張所機能)を市の中央部に移転することが決定しており、機能移転に伴い、一部の部屋が空室となる予定である。また、いきいきプラザは、駐車場の台数が39台と少なく、慢性的な駐車場不足が発生しており、駐車場が満車となった場合には、隣接する昇町親水公園の駐車場43台も利用しているが、健診等の際には満車となっている状況である。 ・いきいきプラザには昇町親水公園が隣接しているため、子育て世代が利用しやすい同公園の施設整備が求められている。
課題
課題1:公有地化した史跡は、立ち入りが制限されているなど活用されていない部分があり、「空地」が増えているような印象を与えているため、史跡のもつ魅力や価値が地域住民や来訪者に理解されづらい。 課題2:歴史や自然に親しみを持たせるような景観に配慮した道路空間の創出が不十分である。 課題3:市民のニーズに応じた公園や道路の整備が不十分である。 課題4:安心して子育てができるまちの拠点としての機能が不十分である。
将来ビジョン(中長期)
①第6次春日市総合計画(令和3年3月策定) ・史跡と市民との共生・共生を進め、史跡と調和した良好な住環境を創出することとしている。 ・誰もが安全で快適に通行できる道路空間の構築及び憩いの空間としての公園の整備を進めることとしている。 ②第2次春日市都市計画マスタープラン(令和3年9月策定) ・須玖岡本遺跡をはじめとした豊かな歴史的資源を積極的に活用し、自然と歴史の回遊性を確保することとしている。 ・既存公園や史跡などを活用し、緑と歴史の調和した環境の維持・向上を図ることとしている。 ・交通安全上問題のある生活道路の整備、排水施設整備を図ることとしている。 ③第2次春日市緑の基本計画(令和3年9月策定) ・市の緑を特徴づける歴史・文化資源の保全と活用を図ることとしている。また、奴国の丘歴史公園や須玖岡本遺跡は、市民の交流・レクリエーションなどくつろぎ核の中でも特に重要な施設と位置付けている。 ④春日市立地適正化計画(令和6年3月策定) ・「市民活動交流拠点周辺」において、全市を対象として子育て世代の包括的な支援を展開するための拠点としての機能を維持・充実させる。 ・地域の暮らしのニーズにあわせた公共施設等の整備と効果的活用を行うとしている。 ・史跡を活かした歴史・文化ゾーンとしての魅力を向上させるとしている。 ・奴国の丘歴史公園の周辺整備(須玖岡本遺跡を含む)を行うとしている。 ・身近な公園・緑地・道路等の再整備等を行うとしている。 ⑤第2期春日市子ども・子育て支援事業計画(2019-2024)(令和元年度策定) 【基本理念】寄り添い 分かち合い 子どもすすく みんなにこにこ ～子どもの輝き 子育ての喜びがあふれるまち かすが～ 【基本目標】地域の人々と家庭が共に寄り添う安心して子育てできる安全なまちをつくる ・公共施設、道路、公園などの生活環境の整備については、子どもや子ども連れの保護者への配慮に努める。 ・子育てサロン等の子育て支援をする地域活動の推進を支援するとともに、子育てに関わる団体等のネットワークづくりも促進する。 ・相談に至らず、孤立しがちな市民に対し、相談しやすい環境を整備する。

都市構造再編集集中支援事業の計画							
都市機能配置の考え方 ・「奴国の王都」を想起させる公園の整備を行うことで、歴史に彩られたふるさと「春日」への郷土愛を育み、史跡と市民との共住・共生を実現することで地域のにぎわいを創出する。 ・地域コミュニティ活性化のため、史跡や公園などの公共空間を有効活用した整備を行うことで、自然と歴史が一体となった豊かな住環境を創出し、東屋やベンチ等の休憩施設、床面サインなどを整備することで、史跡の魅力や価値を高める。 ・道路に史跡をイメージした模様を付けたり、カラー舗装を行うことで歴史や自然との親和性が高まるような景観に配慮した道路空間を創出する。 ・既に春日市の「子育て支援の拠点」施設となっているいきいきプラザについて、機能移転により空いたスペースを活用し、子育て支援機能の強化を図る。 ・いきいきプラザの機能強化と合わせて、近接公園を一体的な子どもの遊び場として整備することで、エリア全体を子育て支援の拠点とする。							

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
歴史遺産や文化財の保全・継承・活用の満足度	%	市民意識調査結果において、地区内の「歴史遺産や文化財の保全・継承・活用」に「満足、やや満足、やや不満、不満、無回答」のうち「満足」と答えた割合	史跡や公園と身近な道路との親和性が高まるような積極的な活用を推進し、歴史と自然が調和した街並みを形成することでにぎわいを創出する。	13.4%	R4年度	14.7%	R11年度
景観の整備の満足度	%	市民意識調査結果において、地区内の「景観の整備」に「満足、やや満足、やや不満、不満、無回答」のうち「満足」と答えた割合	歴史文化を感じることができる史跡や公園などに良好な景観を形成するとともに、景観に配慮した道路を整備する。	7.9%	R4年度	8.7%	R11年度
良好な住環境の形成の満足度	%	市民意識調査結果において、地区内の「良好な住環境の形成」に「満足、やや満足、やや不満、不満、無回答」のうち「満足」と答えた割合	市民のニーズを反映した史跡、公園及び道路の整備を行うことで良好な住環境を提供する。	5.7%	R4年度	6.3%	R11年度
地区内人口数	人	地区内の人口数	住みよさを実感できる良好な住環境を創出することで地区内の人口を増加させる。	25,328人	R5年度	25,500人	R11年度

計画区域の整備方針	
【整備方針1 史跡や公園の活用を図ることで歴史と自然が一体となったまちづくりを推進する】 ・「奴国の王都」を想起させる公園の整備を行うことで、歴史に彩られたふるさと「春日」への郷土愛を育み、史跡と市民との共住・共生を実現することで地域のにぎわいを創出する。 ・地域コミュニティ活性化のため、史跡や公園などの公共空間を有効活用した整備を行うことで、歴史と自然が一体となった豊かな住環境を創出し、休憩施設や床面サインなどを整備することで、史跡の魅力や価値を高める。	方針に合致する主要な事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設)(広場)須玖岡本遺跡広場整備 【基幹事業】(公園)岡本公園整備 【関連事業】(公園)岡本公園遊具施設更新事業
【整備方針2 歴史や自然との親和性が高まるような景観性の高い道路空間を創出する】 ・道路に史跡をイメージした模様を付けたり、路側帯にカラー舗装を行うことで、歴史や自然との親和性が高まるような景観に配慮した道路空間を形成する。	【基幹事業】(道路)市道第217号外9路線道路整備 【基幹事業】(道路)市道第213号外1路線道路整備
【整備方針3 住みたい・住み続けたいと思うまちにするため、市民のニーズに応じた公園や道路の整備を推進する】 ・市民のニーズに応じた公園や道路の整備を行うことで、地域の交流が活発になり、住みたい・住み続けたいと思うまちが形成される。 ・景観性や安全性を考慮して路側帯にカラー舗装を施工することで、快適で安全な道路空間を形成する。	【基幹事業】(公園)岡本公園整備 【基幹事業】(公園)下白水第2公園整備 【基幹事業】(公園)昇町親水公園整備 【基幹事業】(道路)市道第217号外9路線道路整備 【基幹事業】(道路)市道第213号外1路線道路整備 【関連事業】(公園)岡本公園遊具施設更新事業 【関連事業】(公園)井ノ尻公園こどもまんなか公園づくり支援事業 【関連事業】(公園)下白水第2公園遊具施設更新事業 【関連事業】(公園)昇町親水公園遊具施設更新事業
【整備方針4 住みよさを実感できる良好な住環境を創出することで地区内の人口を増加させる】 ・既に春日市の「子育て支援の拠点」施設となっているいきいきプラザについて、機能移転により空いたスペースを活用し、子育て支援機能の強化を図る。 ・いきいきプラザの機能強化と合わせて、近接公園を一体的な子どもの遊び場として整備することで、エリア全体を子育て支援の拠点として整備する。 ・須玖岡本遺跡をはじめとする史跡や公園を活かした地域の魅力向上を図るとともに、周辺道路を歴史や自然との親和性が高まるような景観に配慮した整備を行う。	【基幹事業】(既存建造物活用事業)(高次都市施設)いきいきプラザ整備 【基幹事業】(地域生活基盤施設)(広場)須玖岡本遺跡広場整備 【基幹事業】(公園)岡本公園整備 【基幹事業】(公園)下白水第2公園整備 【基幹事業】(公園)昇町親水公園整備 【基幹事業】(道路)市道第217号外9路線道路整備 【基幹事業】(道路)市道第213号外1路線道路整備 【関連事業】(公園)岡本公園遊具施設更新事業 【関連事業】(公園)井ノ尻公園こどもまんなか公園づくり支援事業 【関連事業】(公園)下白水第2公園遊具施設更新事業 【関連事業】(公園)昇町親水公園遊具施設更新事業
その他	
【地元自治会と連携した協働のまちづくりの推進】 ・本市では、自治会が果たす役割は大きく、まちづくりの中核を担っており、市民と行政がまちづくりの対等なパートナーとして、より良いまちづくりを行う「協働のまちづくり」を推進している。	

様式(1)-④-1

(金額の単位は百万円)

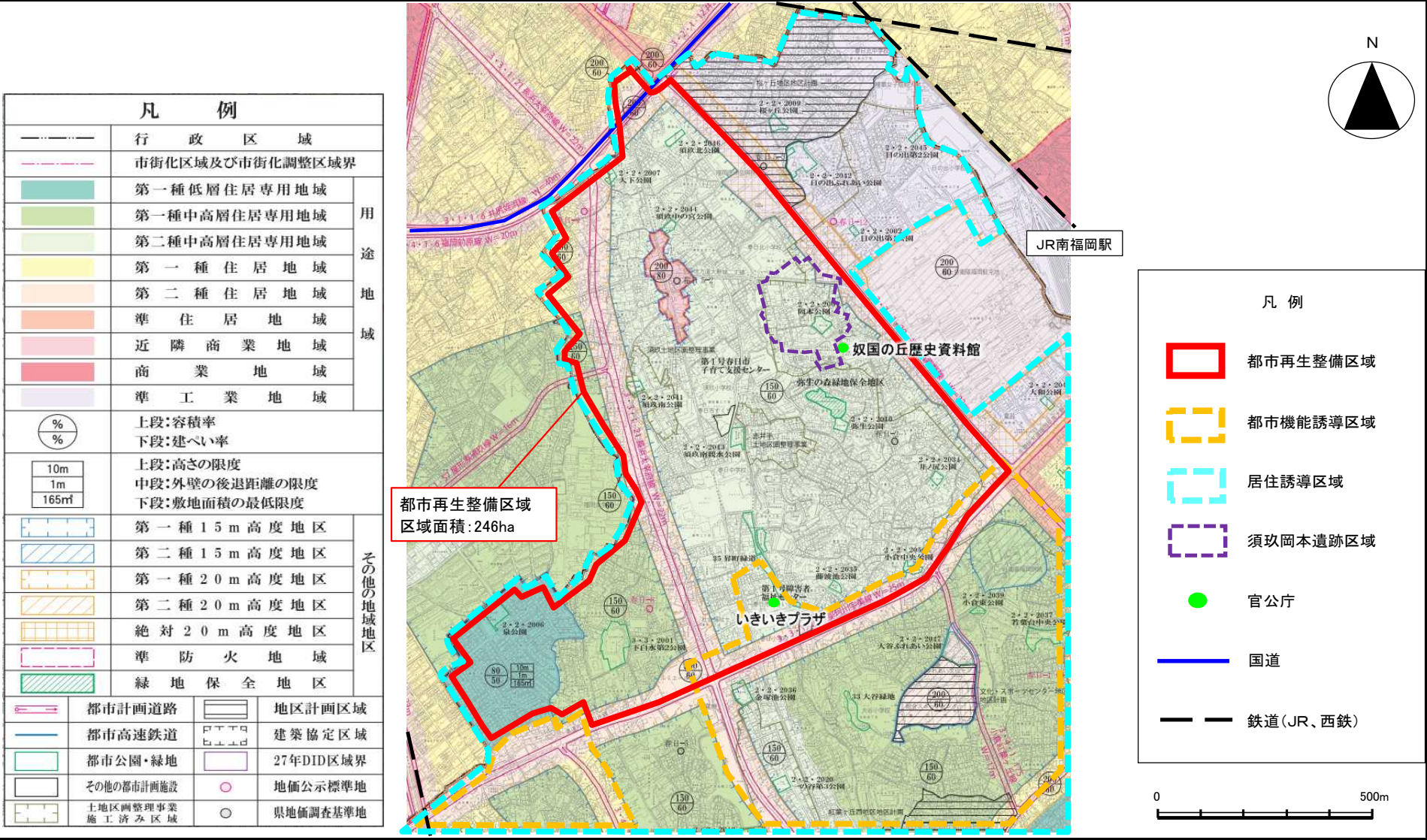
...A

...B

...C

[illegible]

春日市北部奴国王都周辺地区(福岡県春日市)	面積	246 ha	区域	春日市須玖北1～9丁目、須玖南1～8丁目、岡本1～7丁目、弥生1～7丁目、小倉1～7丁目、昇町1～3丁目、下白水北1～6丁目、下白水北7丁目の一部、泉1～4丁目
-----------------------	----	--------	----	--



春日市北部奴国王都周辺地区(福岡県春日市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	大目標: 市民が住みよさを実感できる良好な住環境を創出するため、須玖岡本遺跡をはじめとする史跡や公園を活かした地域の魅力向上を図るとともに、周辺道路を歴史や自然との親和性が高まるような景観に配慮した整備を行う。また、いきいきプラザを全市的な子育ての拠点施設として整備し、近接公園を一体的な子どもの遊び場として整備することで居住環境を向上させる。	代表的な指標	歴史遺産や文化財の保全・継承・活用の満足度 (%)	13.4% (R4年度) → 14.7% (R11年度)
	目標1: 史跡や公園の活用を図ることで歴史と自然が一体となったまちづくりを推進する		景観の整備の満足度 (%)	7.9% (R4年度) → 8.7% (R11年度)
	目標2: 歴史や自然との親和性が高まるような景観に配慮した道路空間を創出する		良好な住環境の形成の満足度 (%)	5.7% (R4年度) → 6.3% (R11年度)
	目標3: 住みたい・住み続けたいと思うまちにするため、市民のニーズに応じた公園や道路の整備を推進する 目標4: 住みよさを実感できる良好な住環境を創出することで地区内の人口を増加させる		地区内人口数 (人)	25,328人 (R5年度) → 25,500人 (R11年度)

